

BOSE

LIFESTYLE ULTRA SOUNDBAR

安全上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

適合宣言書については、www.Bose.com/complianceを参照してください。

CE Bose Corporationは、この製品がEU指令2014/53/EUおよび該当するその他すべてのEU指令の必須要件およびその他の該当条項に準拠していることを宣言します。

安全上の留意項目

この製品を水の近くで使用しないでください。

お手入れは乾いた布を使用して行ってください。

通気孔は塞がないでください。製造元の指示に従って設置してください。

必ず指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。

修理が必要な際には、Boseカスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、たとえば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への侵入、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、直ちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。

警告/注意



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。



この製品には強化ガラスが使用されています。取り扱う際には衝撃を与えないようにご注意ください。破損した場合は、割れたガラスで怪我をしないように注意して処理してください。

- 安全な設置のための注意事項: 製品の下のコム足がきれいな状態で、ゴミなどが付着していないことを確認してください。製品は清潔でほりのない、安定した水平な面に設置してください。正しく設置するには、すべてのコム足が台の上にしっかりと載っている必要があります。音の振動によって製品が移動し、落下する危険がありますのでご注意ください。椅子や人がいる場所の上には設置しないでください。
- 火災や感電を避けるため、雨や水滴、飛沫、湿気などにさらされるような場所で本製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を本製品の上や近くに置かないでください。
- 火気や熱源などの近くで使用しないでください。火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- 許可なく製品を改造しないでください。
- インバータ電源は使用しないでください。
- 車内や船上などで使用しないでください。
- 万が一の事故や故障に備えるために、よく見えて手が届く位置にあるコンセントに電源プラグを接続してください。
- 本製品を壁掛け設置するには、次の金具のみを使用してください: Bose サウンドバー用ウォールブラケット。
- 壁面の強度が十分でない場合や、壁の裏側に電線や配管などがある場合は、ブラケットを使用しないでください。ブラケットの取り付け方法がわからない場合は、専門業者に作業を依頼してください。壁掛けブラケットを取り付ける際は、建築関連法規に従ってください。
- 以下の面のみに取り付けてください。
 - 厚さ 10 mm 以上の板壁
 - コンクリート

上記以外の壁に取り付ける場合は、専門業者に作業を依頼してください。

- 本製品を設置する際には、テレビやモニターの通気孔を塞がないようにしてください。テレビやモニターに付属の取扱説明書を参照し、製造元の指示に従って設置してください。

- ・ 空気の流れが妨げられる恐れがあるため、本製品を壁のくぼみや密閉された家具の中には置かないでください。
- ・ 暖炉、ラジエーター、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
- ・ 製品ラベルはサウンドバーの背面にあります。

警告：潤滑剤、洗浄剤、接点スプレー、炭化水素系溶剤など、**Bose**が指定していない化学物質に製品や取り付け部品をさらさないでください。このような物質にさらされると、プラスチック素材が劣化し、ひび割れが生じて落下の危険を招く可能性があります。

注: 本製品は、FCC規則のパート15に定められたクラスBデジタル装置の規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに準拠することが確認されています。この規制要件は、住宅に設置した際の有害な干渉に対し、合理的な保護となるように策定されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生・利用・放射することがありますので、指示どおりに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本製品が、電源のオン・オフによりラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしているを確認された場合、次の1つあるいはいくつかの方法で対処を試みることをおすすめします。

- ・ 受信機やアンテナの向きや位置を変える。
- ・ 機器と受信機の間隔を広げる。
- ・ 受信機の接続されているコンセントとは別の回路のコンセントに本製品を接続する。
- ・ 販売店もしくは経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談する。

Bose Corporationによって明確な許諾を受けていない本製品への変更や改造を行うと、この機器を使用するユーザーの権利が無効になります。

このデバイスは、FCC規則のパート15およびカナダイノベーション・科学経済開発省のライセンス適用免除RSS規則に準拠しています。動作は次の2つの条件に従う必要があります: (1) 本製品は有害な干渉を引き起こしません。(2) 本製品は、不適切な動作を招く可能性がある干渉を含め、いかなる干渉も対応できなければなりません。

本機は、ラジエーターと身体との間を20 cm以上離して設置して動作させる必要があります。

5150 ~ 5250MHzを使用するこのデバイスは、同一チャンネルの移動体衛星システムへの有害な干渉の恐れを低減するため、屋内専用です。

FCC規制により、このデバイスの使用は屋内のみに制限されています。

このデバイスは、石油プラットフォーム、車両、列車、船舶、航空機での使用が禁止されています。ただし、高度10,000フィート以上を飛行中の大型航空機内では、5.925 ~ 6.425 GHz帯での使用が許可されています。

5.925 ~ 7.125 GHz帯の送信機は、無人航空機システムの制御や通信に使用することが禁止されています。

FCC ID: A94443535

CAN ICES (B) / NMB (B)

ヨーロッパ向け: 運用周波数帯2400 ~ 2483.5 MHz、5150 ~ 5350 MHz、および5470 ~ 5725 MHz。最大送信出力20 dBm EIRP未満 | 運用周波数帯 5725 ~ 5850 MHz。最大送信出力14 dBm (25mW) EIRP未満 | 運用周波数帯5945 ~ 6425 MHz。最大送信出力23 dBm EIRP未満

最大送信出力が規制値を下回っているため、SARテストは不要で、適用される規制ごとに免除されます。

このデバイスを5150 ~ 5350 MHzの周波数範囲で運用する場合、表に記載されているすべてのEU加盟国で屋内使用に限定されています。

									
AT	BE	BG	HR	CY	CZ	DK	EE	FI	FR
DE	EL	HU	UK (NI)	IT	LV	LT	LU	MT	NL
PL	PT	RO	SK	SI	ES	SE	CH	IS	LI
NO									


UK



この記号は、製品が家庭ごみとして廃棄されてはならず、リサイクル用に適切な収集施設に送る必要があることを意味しています。適切な廃棄とリサイクルにより、自然資源、人体の健康、環境が保護されることになります。本製品の廃棄およびリサイクルに関する詳細は、お住まいの自治体、廃棄サービス、または本製品を購入された店舗にお問い合わせください。

低電力無線デバイスに関する技術規則: 会社、企業、またはユーザーは、NCCの許可なく、承認済みの低電力無線デバイスの周波数を変更したり、送信出力を強化したり、元の特性および性能を改変したりすることはできません。低電力無線デバイスが、航空機の安全に影響を及ぼしたり、正規の通信を妨害したりすることはできません。発見された場合、ユーザーは干渉が発生しなくなるまで直ちに使用を中止しなければなりません。上述の正規の通信とは、電気通信管理法に基づいて運用される無線通信を意味します。低電力無線デバイスは、正規の通信またはISM帯電波を放射するデバイスからの干渉に対応できなければなりません。

電力状態に関する情報: 本製品は、エネルギー関連製品のエコデザイン要件に関する指令2009/125/ECおよびエネルギー関連製品およびエネルギー情報のエコデザイン(改正)(EU離脱)規則2020に基づき、欧州委員会規則(EU) 2023/826に適合しています。さまざまなスタンバイモードにおける消費電力や、本製品が自動的にそれらのモードに戻るまでの時間に関する情報については、www.Bose.com/complianceにアクセスし、該当する規則を選択してください。本製品は、HiNA機能を搭載した機器です。

有線ネットワーク	
有線ネットワークポートの有効化/無効化手順。 すべてのネットワークを無効にすると、スタンバイモードが有効になります。	HDMI: HDMI接続を有効にするには、HDMIケーブルの一方をサウンドバーのHDMI (eARC)端子に、もう一方をオーディオソースに接続します。無効にするには、HDMIケーブルを取り外してください。
注: 有線ネットワークを無効にする前、またはスタンバイに入る前に、マイクオフボタン  をタップしてマイクをオンにしてください(25ページを参照)。マイクオフインジケーターが消灯します(35ページを参照)。	Ethernet: Ethernet接続を有効にするには、Ethernetケーブルの一方をサウンドバーのEthernet端子に、もう一方をEthernetソースに接続します。無効にするには、Ethernetケーブルを取り外してください。



R-R-Bos-443535
보스코리아 유한회사

有毒/有害物質または成分の名称および含有量

有毒/有害物質および成分										
パーツ名	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミ ウム (Cd)	六価ク ロム (CR(VI))	ポリ臭化ビ フェニル (PBB)	ポリ臭化ジ フェニル エーテル (PBDE)	フタル 酸ジ ブチル (DBP)	フタル酸 ジイソ ブチル (DIBP)	フタル酸 ブチルベ ンジル (BBP)	フタル酸ビス (2-エチルヘキ シル) (DEHP)
PCB	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○
金属/パーツ	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プラスチック パーツ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スピーカー	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ケーブル	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○
この表はSJ/T 11364の規定に従って作成されています。 O: このパーツに使用されているすべての均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、 GB/T 26572の制限要件を下回っていることを示します。 X: このパーツに使用されている1種類以上の均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、 GB/T 26572の制限要件を上回っていることを示します。										

制限される物質および化学記号						
ユニット名	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr ⁺⁶)	ポリ臭化ジフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニル エーテル(PBDE)
PCB	-	○	○	○	○	○
金属パーツ	-	○	○	○	○	○
プラスチックパーツ	○	○	○	○	○	○
スピーカー	-	○	○	○	○	○
ケーブル	-	○	○	○	○	○
注1:「○」は、制限される物質のパーセント含有量が、参照値のパーセントを超えていないことを示します。 注2:「-」は、制限される物質が免除に該当することを示します。						

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「6」は2016年または2026年です。

輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Level 6, Tower D, No. 2337 Gudai Rd. Minhang District, Shanghai 201100 | Bose Products B.V., Vijzelstraat 68, 1017HL Amsterdam, The Netherlands | Ingram Micro Mexico SA de CV, Joselillo 3 Int. Piso 5 Col. El Parque, Naucalpan de Juarez, Edo Mex 53398 電話 番 号 : +52 55 5263 6500 | Bose Limited (H.K.), 7F, No. 2, Sec.3, Minsheng E. Road, Zhongshan Dist., Taipei City 104511, 電話番号: +886-2-2514 7676 | Bose Limited, 16 Dufour's Place, London W1F 7SP

メキシコのサービスの電話番号: 0800-266-0292

入力定格: 100 ~ 240V~, 50/60 Hz、96W

モデル443535。CMIIT IDはサウンドバー背面の製品ラベルに記載されています。

本製品には**Boseの利用条件**が適用されます: worldwide.bose.com/termsofuse

製品保証の詳細はworldwide.Bose.com/Warrantyをご覧ください。

ライセンス開示情報: Bose Lifestyle Ultra サウンドバーのコンポーネントとして含まれるサードパーティ製ソフトウェアパッケージに適用されるライセンスの開示内容を表示するには、Bose アプリを使用します。この情報は設定メニューから表示できます。

Amazon、Alexa、Amazon Music、およびそれらに関連するすべてのマークは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

Apple、AirPlay、Apple のロゴ、および Apple Music は Apple Inc. の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

Works with Apple AirPlay バッジの使用は、アクセサリーがバッジに記載されている技術に特化して設計され、Apple 社が定める性能基準に適合しているとデベロッパによって認定されていることを示します。

Bluetooth® のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標で、Bose Corporation はこれらの商標を使用する許可を受けています。

 Dolby、Dolby Atmos、およびダブルDマークは Dolby Laboratories Licensing Corporation の商標です。この製品は Dolby Laboratories のライセンスに基づいて製造されています。Confidential unpublished works. Copyright © 2012-2025 Dolby Laboratories. All rights reserved.

Google、Android、Google Play、Google Cast、およびその他のマークは Google LLC の商標です。

 HDMI および HDMI High-Definition Multimedia Interface の用語、HDMI のトレードドレス、および HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の米国および他の国々における商標または登録商標です。

この製品は Microsoft の特定の知的財産権によって保護されています。Microsoft から使用許諾を受けずに、保護対象の技術をこの製品以外で使用または配布することは禁じられています。

Pandora は Pandora Media, Inc. の商標であり、許可を得て使用しています。

 Roku TV、Roku TV Ready、および Roku TV Ready のロゴは、Roku, Inc. の商標です。本製品は、米国、ブラジル、カナダ、メキシコ、および英国において Roku TV Ready に対応しています。対応する国や地域は予告なしに変更される場合があります。本製品が Roku TV Ready に対応する国や地域の最新リストについては、rokutvready@roku.com までメールでお問い合わせください。

Spotify のソフトウェアには下記のサードパーティライセンスが適用されます。
<https://www.spotify.com/connect/third-party-licenses>。

Wi-Fi は Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

Bose、B のロゴ、CustomTune、および Lifestyle は、Bose Corporation の商標です。| Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639 | ©2026 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

シリアル番号と認証マークの位置: この情報はサブウーファースの背面に記載されています。

製品情報の控え

シリアル番号: _____
モデル番号: 443535

この取扱説明書と共に、ご購入時の領収書を保管することをおすすめします。製品の登録をお願いいたします。登録は弊社 Web サイト (worldwide.Bose.com/ProductRegistration) から簡単に行えます。

内容物の確認

内容物	11
-----------	----

DOLBY ATMOS® テクノロジー	12
---------------------------	----

サウンドバーの設置

推奨事項	13
------------	----

サウンドバーを壁に取り付ける	14
----------------------	----

壁に取り付けた状態で音響特性を調整する	14
---------------------------	----

サウンドバーをテレビに接続する	15
-----------------------	----

サウンドバーを電源に接続する	16
----------------------	----

BOSE アプリのセットアップ

Bose アプリをダウンロードする	17
-------------------------	----

CUSTOMTUNE サウンド調整

CustomTune サウンド調整を実行する	18
------------------------------	----

電源

電源オン	19
------------	----

ネットワーク待機状態	19
------------------	----

ネットワーク待機状態に入る(手動)	19
-------------------------	----

ネットワーク待機状態から復帰する	19
------------------------	----

サウンドバーの操作

メディアの再生	21
---------------	----

音量	22
----------	----

音声アシスタント	23
----------------	----

オーディオを調整する	23
------------------	----

AMAZON ALEXA

Amazon Alexaにアクセスする	24
音声で操作する	24
製品の操作ボタンを使用する	25

GOOGLE アシスタントによる音声コントロール

Google アシスタントにアクセスする	26
----------------------------	----

GOOGLE CAST™による音楽のストリーミング再生 27 |

AIRPLAYによる音楽のストリーミング再生

コントロールセンターから音楽をストリーミング再生する	28
アプリから音楽をストリーミング再生する	28

SPOTIFY CONNECT™ 29 |

BLUETOOTH® 接続

機器を接続する	30
機器の接続を解除する	30
機器を再接続する	31
追加の機器を接続する	31
サウンドバーのデバイスリストを消去する	31

サウンドバーの状態

電源の状態	32
Wi-Fi® の状態	32
Bluetooth の状態	33
アップデートとエラーの状態	33
Amazon Alexa の状態	34
マイクオフインジケーター	35

ケーブル接続

有線接続機器に切り替える.....	36
-------------------	----

Wi-Fi接続

別のWi-Fiネットワークに接続する.....	37
Wi-Fi機能のオン/オフを切り替える.....	37

ROKU TV™に接続する

Roku TV Ready™.....	38
---------------------	----

BOSE LIFESTYLE COLLECTION ホームシアターシステムを構築する

特長.....	39
対応製品.....	39

補足事項

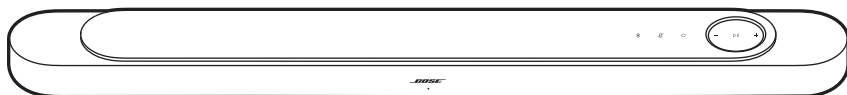
シリアル番号と認証マークの位置.....	40
サウンドバーをアップデートする.....	40
サウンドバーのお手入れについて.....	40
交換部品とアクセサリ.....	41
保証.....	41

トラブルシューティング

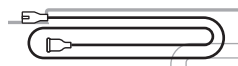
最初にお試しいただくこと.....	42
その他の対処方法.....	42
サウンドバーをリセットする.....	43
サウンドバーを工場出荷時の設定に戻す.....	43

内容物

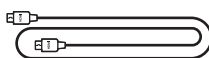
下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



Bose Lifestyle Ultra サウンドバー



電源コード*



HDMIケーブル

*電源コードは2つ以上付属する場合があります。お使いの国・地域に適したものをお使いください。

注: 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが見られた場合は、使用しないでください。トラブルシューティング情報(記事、ビデオ)と製品の修理や交換については、support.Bose.com/lu-soundbarをご参照ください。

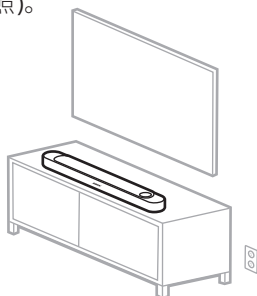
Bose Lifestyle Ultra サウンドバーはDolby Atmos®テクノロジーに対応しています。このサウンドバーは、上向きおよび横向きのスピーカーにより、全方向から高品質なサウンドを提供し、優れた没入感と全身を包み込むようなサラウンドサウンド体験を実現します。

注:

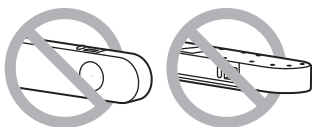
- Dolby Atmos テクノロジーを使用するには、テレビとコンテンツの両方が Dolby Atmos に対応している必要があります。
- Dolby Atmos のサラウンドサウンド体験を実現するには、サウンドバーをテレビのHDMI eARC端子に接続します (15 ページを参照)。お持ちのテレビに eARC 端子がない場合は、ARC 端子に接続することで、広々とした臨場感のある音を再生できます。

推奨事項

- ・ サウンドバーは、テレビの前面に対してサウンドバーの背面を揃え、テレビの下(推奨)または上に設置してください。
- ・ サウンドバーを本棚やテレビ台などに置く場合は、最高の音質を得るために、できるだけ棚や台の前面に近づけてください(前面と揃えるのが理想です)。
- ・ サウンドバーの上部にあるスピーカー(アップファイアリングスピーカー)と側面にあるスピーカー(サイドファイアリングスピーカー)が塞がれていないことを確認してください。
- ・ サウンドバーを、上方向や横方向への音の投射を妨げる密閉されたキャビネット内に置かないでください。
- ・ 製品底面のゴム足がきれいな状態で、ゴミなどが付着していないことを確認してください。製品は清潔でほこりのない、安定した水平な面に設置してください。正しく設置するには、すべてのゴム足が台の上にしっかりと載っている必要があります。音の振動によって製品が移動し、落下する危険がありますのでご注意ください。椅子や人がいる場所の上には設置しないでください。
- ・ サウンドバーの背面を壁や家具などから1 cm以上離してください。開口部が塞がれると、音質が低下する恐れがあります。
- ・ 電源コンセントが近くにある場所に設置してください。
- ・ サウンドバーは金属製キャビネットや他のAV機器、熱源などから離れた場所に設置してください。キャビネットの中には置かないでください。
- ・ ワイヤレス信号の干渉を回避するには、他のワイヤレス機器から30 ~ 90 cm以上離れた場所に設置します。
- ・ 無線の干渉を回避するため、一部のWi-Fiアクセスポイントは、サウンドバーから最大2.4 ~ 3.0 m離して設置する必要がある場合があります。
- ・ サウンドバーの上には物を置かないでください。
- ・ サウンドバーを壁に取り付ける場合は、**Bose** サウンドバー用ウォールブラケット(別売)を使用し、サウンドバーの上部がテレビから10 cm以上離れるようにしてください(14ページを参照)。



注意: サウンドバーの前面や背面、または天面を下にした状態で使用しないでください。

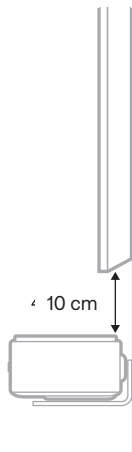


サウンドバーを壁に取り付ける

サウンドバーは壁に取り付けることができます。Boseサウンドバー用ウォールブラケットは、お近くのBose製品取扱店、または弊社Webサイトでお求めいただけます。

次のサイトをご参照ください: support.Bose.com/lu-soundbar

注: サウンドバーの上部がテレビから10 cm以上離れていることを確認してください。



注意: 純正以外のアクセサリを使用してサウンドバーを設置しないでください。

壁に取り付けた状態で音響特性を調整する

サウンドバーを壁に取り付けたら、最高の音質を得るため、Boseアプリを使用してCustomTuneサウンド調整を実行することをおすすめします(18ページを参照)。このオプションは設定メニューから設定できます。

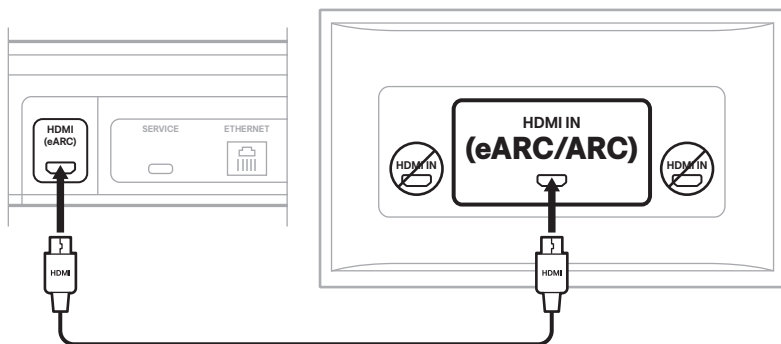
注: サウンドバーを壁から取り外した場合は、もう一度CustomTuneを実行することをおすすめします。

HDMIケーブルを使用して、テレビのHDMI IN eARC端子またはHDMI IN ARC端子にサウンドバーを接続します。

1. HDMIケーブルをサウンドバーの背面にある**HDMI (eARC)**端子に接続します。
2. ケーブルのもう一方の端を、テレビの背面にある**HDMI IN (eARC/ARC)**端子に接続します。

注記:

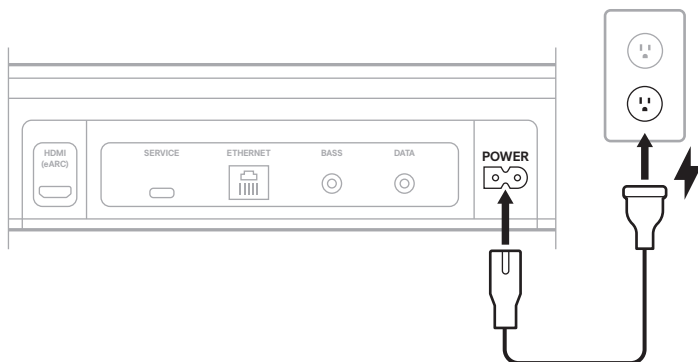
- ・お使いのテレビによっては、端子パネルが図と異なる場合があります。必ず**HDMI IN eARC**または**HDMI IN ARC**と表示された端子を使用してください。
- ・Dolby Atmosのサラウンドサウンド体験を実現するには、サウンドバーをテレビのHDMI eARC端子に接続します。お持ちのテレビにeARC端子がない場合は、ARC端子に接続することで、広々とした臨場感のある音を再生できます。



注: Boseアプリでサウンドバーのセットアップを完了するまで、テレビの電源はオンにしないことをおすすめします。

電源コードを使用して、サウンドバーを壁のコンセントに接続します。

1. 電源コードをサウンドバーの背面にある **POWER** 端子に接続します。
2. 電源コードの反対側を、壁のコンセントに差し込みます。



サウンドバーの電源がオンになります。ステータスインジケーターが白、青、緑、赤、黄、紫、オレンジの順に遅い点滅を繰り返し、ピープ音が聞こえます。サウンドバーのセットアップを行う準備が整います。

注: ステータスインジケーターが白、青、緑、赤、黄、紫、オレンジの順にゆっくり点滅し、ピープ音が聞こえるのは、製品の初期セットアップ時のみです。サウンドバーを電源に再接続する場合、ステータスインジケーターは白でゆっくり点滅した後、消灯します。サウンドバーは完全に電源オンの状態になります。

3. Bose アプリを使用してサウンドバーをセットアップします (17 ページを参照)。

Bose アプリを使用すると、同じWi-Fiネットワーク上のスマートフォンやタブレットなど、別のモバイル機器からサウンドバーのセットアップや操作ができます。

このアプリを使えば、ホームシアターシステムの構築、Amazon Alexaの設定、Google Castの有効化、サウンドバーの各種設定の管理、Boseが提供するアップデートや新機能の確認が可能です。

注: 他のBose製品用にBose アプリを既にダウンロードしている場合は、アプリを開いて製品リスト画面からサウンドバーを追加してください。

BOSE アプリをダウンロードする

1. お使いの機器でBose アプリをダウンロードします。



2. アプリの指示に従って、サウンドバーの設定を行います。

セットアップを開始すると、サウンドバーのステータスインジケーターが緑で点灯します。サウンドバーがWi-Fiネットワークに接続中は、ステータスインジケーターが緑でゆっくり点滅します。

注: サウンドバーを他のBose Lifestyle Collection製品と組み合わせてセットアップし、ホームシアターシステムを構築できます(39ページを参照)。複数のBose Lifestyle Collection製品を同時に接続する場合は、まずサウンドバーから始めると、よりスムーズにセットアップできます。

Bose アプリを使用してサウンドバーを設定し終わったら、最高の音質を得るため、CustomTune サウンド調整オプションを実行することをおすすめします。CustomTune サウンド調整は、部屋の複数の場所でオーディオ測定を行うことで、音場を補正します。

CustomTune サウンド調整の実行中は、モバイル機器のマイクが部屋の音響特性を測定し、最適な音質を算出します。

注: サウンド調整を実行するには、お部屋を10分ほど静かな状態に保つ必要があります。

CUSTOMTUNE サウンド調整を実行する

後からオプションのサブウーファーやスピーカーを接続した場合や、サウンドバーを移動した場合、または家具の配置を変更した場合は、最適な音質を確保するために、CustomTune サウンド調整を再度実行することをおすすめします。

CustomTune サウンド調整を実行するには、Bose アプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

電源オン

サウンドバーを電源コンセントに接続すると、サウンドバーの電源が自動的にオンになります。ステータスインジケーターが白くゆっくり点滅します。

ネットワーク待機状態

音楽の再生を停止して20分間ボタンを操作しない、またはAmazon AlexaやGoogleアシスタント対応機器に話しかけると、サウンドバーがネットワーク待機状態になります。

- ネットワーク待機状態でAmazon Alexaにアクセスするには、Boseアプリを使用してサウンドバーをセットアップし(17ページを参照)、サウンドバーにAmazon Alexaを設定し、マイクをオンにしておきます(35ページを参照)。
- サウンドバーがネットワーク待機状態でも、声を使ってGoogleアシスタント対応機器にアクセスして、サウンドバーを操作できます(26ページを参照)。
- Boseアプリを使用してスタンバイタイマーを無効にすることができます。このオプションは設定メニューから設定できます。

ネットワーク待機状態に入る(手動)

サウンドバーを手動でネットワーク待機状態にするには、ステータスインジケーターが白で2回点滅するまで、アクションボタン○と音量ダウンボタン-を5秒間長押しします。

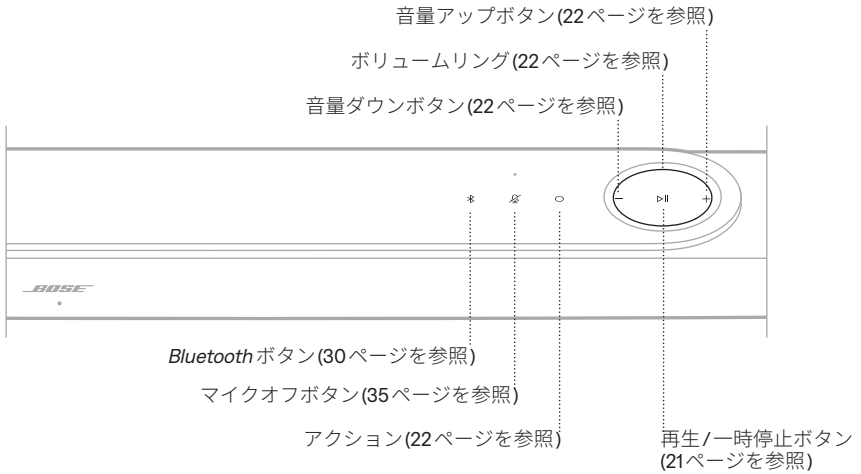


ネットワーク待機状態から復帰する

サウンドバーをネットワーク待機状態から復帰するには、次のいずれかの操作を行います。

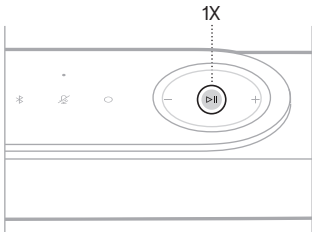
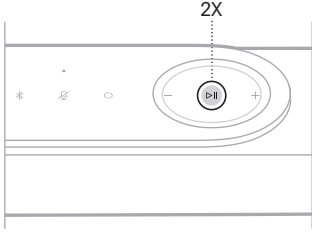
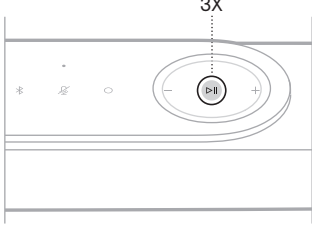
- Bluetooth ボタン ✕、アクションボタン ○、または再生/一時停止ボタン ▷|| を押します。
- 機器またはBoseアプリでオーディオを再生または再開します(17ページを参照)。
- Amazon Alexa(24ページを参照)またはGoogleアシスタント対応機器(27ページを参照)に話しかけます。
- テレビのリモコンでテレビの電源をオンにします。

サウンドバーの操作ボタンはサウンドバーの天面にあります。これらのボタンを使用して、サウンドバーの操作、音声アシスタントの操作、Wi-FiおよびBluetooth接続の管理を行います。



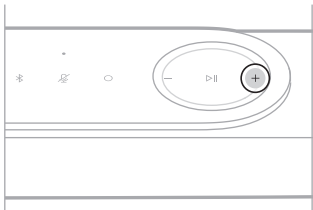
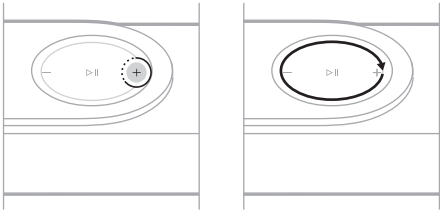
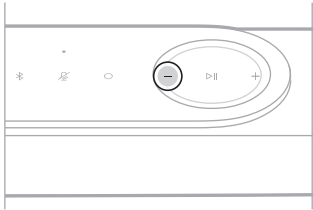
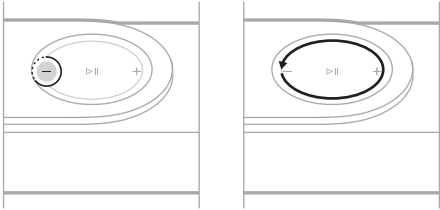
ヒント: Boseアプリを使用してサウンドバーを操作することもできます(17ページを参照)。

メディアの再生

機能	操作方法
再生/一時停止	▷ ボタンを押します。 
トラック送り	▷ ボタンを続けて2回押します。 
トラック戻し	▷ ボタンを続けて3回押します。 

注: テレビの音声を再生/一時停止、トラック送り、トラック戻しすることはできません。

音量

機能	操作方法
音量を上げる	＋ボタンを押します。 
音量をすばやく上げる	＋ボタンを長押しするか、ボリュームリングを時計回りにスワイプします。 
音量を下げる	－ボタンを押します。 
音量をすばやく下げる	－ボタンを長押しするか、ボリュームリングを反時計回りにスワイプします。 

注: 音量が最大または最小に達すると、ステータスインジケーターが白く2回点滅し、ビープ音が聞こえます。

音声アシスタント

アクションボタン  を使用して、Amazon Alexaを操作することができます (24 ページを参照)。マイクオフボタン  を押すと、マイクがオフになります (25 ページを参照)。



ヒント: また、音声でAmazon Alexaを操作することもできます (24 ページを参照)。

オーディオを調整する

低音、高音、センターチャンネル、ハイトチャンネルの調整は、Bose アプリで行います (17 ページを参照)。これらのオプションは製品コントロール画面で設定できます。

AMAZON ALEXAにアクセスする

サウンドバーに搭載されたAlexaを使って、生活をシンプルにして、声で音楽などをコントロールすることができます。Alexaの使い方は、質問をするだけで簡単です。「アレクサ」と呼びかけるだけで、お気に入りの曲の再生、次の曲へのスキップ、音量の変更、ニュースの読み上げなど、さまざまなことができます。サウンドバーのAlexaを使用すれば、声だけで簡単にスマートホームをコントロールできます。

Alexaでできることの詳細については、次のサイトをご覧ください：

<https://www.amazon.com/alexaonbose>

サウンドバーにAmazon Alexaを設定するには、Boseアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

注：

- 一部の言語や国ではAlexaを利用できません。Alexaの機能や操作性は、国や地域によって異なる場合があります。
- Alexaを設定するときは、Boseアプリで使用したのと同じ音楽サービスのアカウントを必ず使用してください。
- ご家庭に複数のBose製品がある場合は、音声アシスタントをどこでも利用できるように、すべてのBose製品で1人のBoseアカウントとAmazon Alexaアカウントを使用してAlexaを設定することをおすすめします。

音声で操作する

最初に「アレクサ」と呼びかけて、次のように話しかけます。

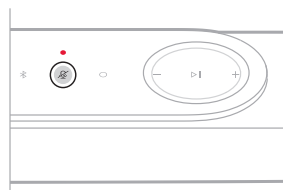
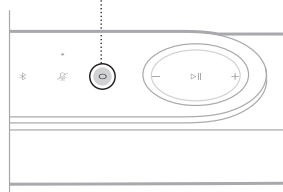
できること	呼びかけ方の例
Alexaに話しかける	使い方を教えて。
音楽を再生する	ロックをかけて。 注： Amazon Musicがデフォルトの音楽サービスとして設定されています。デフォルトの音楽サービスを変更するには、Alexaアプリを使用します。
音楽を一時停止する	一時停止。
音量を調節する	音量アップ。
次の曲にスキップする	この曲をスキップして。
特定の音楽サービスから再生する	SpotifyでNPRラジオをかけて。 注： Amazon Alexaがサポートしていない音楽サービスもあります。

できること	呼びかけ方の例
特定のスピーカーで再生する	キッチンでジャズをかけて。 注: Bose アプリで設定したスピーカー名を必ず話してください。複数のスピーカーが同じ名前の場合は、Alexa アプリで設定した名前を使用するか、Bose アプリで名前を変更します。
タイマーをセットする	ブランクタイマーを2分にセットして。
他のスキルを調べる	何が得意なの？
Alexaを停止する	ストップ。

製品の操作ボタンを使用する

アクションボタン  を使用して、Amazon Alexaを操作することができます。マイクオフボタン  を押すと、マイクがオフになります。操作ボタンはサウンドバーの天面にあります。

できること	操作方法
Alexaに話しかける	○ ボタンを押して、リクエストを言います。 できることについては、次のサイトをご覧ください: https://www.amazon.com/alexaonbose
アラームやタイマーを停止する	○ ボタンを押します。
Alexaを停止する	○ ボタンを押します。
マイクをオンまたはオフにする	 ボタンを押します。 注: マイクをオフにすると、マイクオフインジケーターが赤に点灯し、Alexaにアクセスできなくなります。



GOOGLE アシスタントにアクセスする

このサウンドバーは、ネットワークに接続されたGoogle アシスタント対応機器に対応しています。声でサウンドバーを操作できます。Google アシスタントに話しかけるだけです。

最初に「OK Google」と呼びかけてから、<サウンドバー名>とリクエストを言います。たとえば、お気に入りの音楽を再生してみましょう。「OK Google、ファミリールームでワークアウトのプレイリストをかけて」と話すだけです。

注:

- Google アシスタント対応機器が必要です。
- 音声コントロールはデフォルトで無効になっています。音声コントロールをセットアップするには、Bose アプリを使用してGoogle Castを有効にし、Google アシスタント対応機器のGoogle Castを設定します。このオプションは設定メニューから設定できます。
- Bose アプリで設定したサウンドバー名を必ず話してください。複数のサウンドバーが同じ名前の場合は、Google アシスタントアプリで設定した名前を使用するか、Bose アプリで名前を変更します。
- 一部の言語や国ではGoogle アシスタントを利用できません。
- Google アシスタントでできることの詳細については、次のサイトをご覧ください: <https://support.google.com/assistant>

サウンドバーはGoogle Castに対応しています。Google Castでは、機器の「キャスト」ボタンをタップするだけで、対応アプリの音楽をストリーミング再生することができます。

注:

- Google Castを使用するには、Wi-Fi接続が必要です。
- Google Castはデフォルトで無効になっています。Google Castを有効にするには、Boseアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。
- Googleは新しいアプリへの対応を定期的に追加しています。

スマートフォンがリモコン代わり

- 既にご利用のアプリで「キャスト」ボタンをタップするだけです。新たなログインやダウンロードは必要ありません。
- スマートフォンを使って、家中どこからでも検索、再生、一時停止、音量アップが可能です。
- ストリーミング再生中は、スマートフォンで他の操作を続けることができ、ソーシャルメディアの閲覧や、メッセージの送信、通話などが可能です。
- Google Cast対応のサウンドバーでキャストによるマルチルーム再生を使えば、家中どこでも音楽が楽しめます。

スケジュールに合わせて無制限に楽しめる

- 何百ものアプリに対応しており、新しいアプリも常に追加されています。
- Pandora、Spotify、YouTube Musicなどの人気音楽サービスから数百万曲を選ぶことができます。

このサウンドバーはAirPlay 2オーディオの再生に対応しており、お持ちのApple製品からこのサウンドバーに音楽を簡単にストリーミング再生することができます。複数のスピーカーで再生することも可能です。

注:

- AirPlay 2を使用するには、iOS 14.1以降を実行しているApple製品が必要です。
- Apple製品とサウンドバーは同じWi-Fiネットワークに接続されている必要があります。
- AirPlayの詳細情報については、次のサイトをご覧ください:
<https://www.apple.com/airplay>

コントロールセンターから音楽をストリーミング再生する

1. Apple製品でコントロールセンターを開きます。
2. 画面の右上隅にあるオーディオカードを長押しして、AirPlayアイコン  をタップします。
3. サウンドバーを選択します。

アプリから音楽をストリーミング再生する

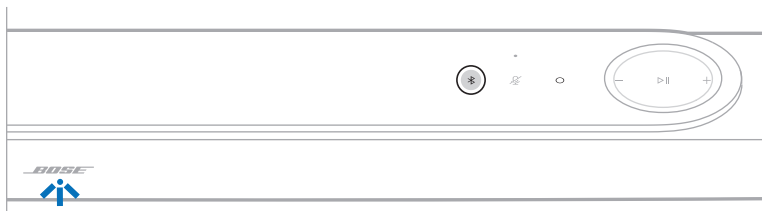
1. 音楽アプリ(Apple Musicなど)を開き、再生する曲を選択します。
2.  をタップします。
3. サウンドバーを選択します。

スマートフォン、タブレット、パソコンを Spotify のリモコンとして利用できます。
詳しくは spotify.com/connect をご覧ください。

機器を接続する

1. *Bluetooth* ボタン  を押します。

ステータスインジケーターが青くゆっくり点滅し、ピープ音が聞こえます。



2. お使いの機器で *Bluetooth* 設定を開きます。
3. 利用可能な製品のリストからサウンドバーを選択します。

注: Bose アプリでサウンドバーに付けた名前を探してください。サウンドバーに名前を付けていない場合は、デフォルトの名前が表示されます。



接続されている製品のリストにサウンドバーが表示されます。ステータスインジケーターが青く 5 秒間点灯し (32 ページを参照)、ピープ音が聞こえます。

注: 機器の *Bluetooth* 接続が有効であることを確認してください。

機器の接続を解除する

機器との接続を解除するには、Bose アプリを使用します。

ヒント: 機器の *Bluetooth* 設定を使用することもできます。 *Bluetooth* 機能を無効にすると、サウンドバーとその他の *Bluetooth* 接続機器との接続がすべて解除されます。

機器を再接続する

Bluetooth ボタン※を押します。

サウンドバーは、最後に接続していた機器に自動的に再接続します。

注:

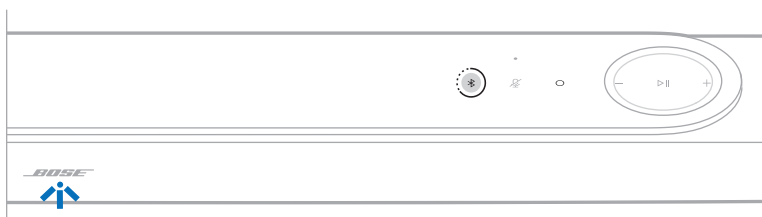
- ・ 機器で Bluetooth が有効であることを確認してください。
- ・ 機器との距離が 9 m 以内で、電源がオンになっている必要があります。

追加の機器を接続する

サウンドバーのデバイスリストには、機器を最大 8 台記憶できます。

注:

- ・ 機器の Bluetooth 接続が有効であることを確認してください。
 - ・ ただし、一度に音楽を再生できる機器は 1 台だけです。
1. ステータスインジケーターが青くゆっくり点滅し、ピープ音が聞こえるまで、Bluetooth ボタン※を 5 秒間長押しします。

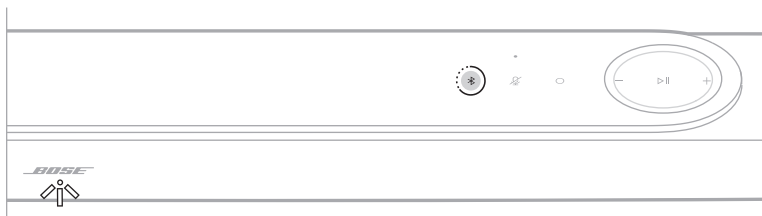


2. 機器で、使用可能な製品リストからサウンドバーを選択します。

接続されている製品のリストにサウンドバーが表示されます。ステータスインジケーターが青く 5 秒間点灯します (32 ページを参照)。

サウンドバーのデバイスリストを消去する

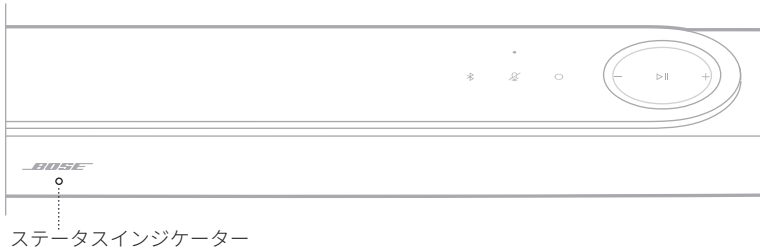
ステータスインジケーターが白く 2 回点滅し、ピープ音が聞こえるまで、Bluetooth ボタン※を 10 秒間長押しします。



すべての機器の情報が消去されます。サウンドバーが接続可能な状態になります (30 ページを参照)。

ステータスインジケータはサウンドバーの前面にあり、サウンドバーの状態を表示します。

注: サウンドバーがコマンドを正常に実行すると、ステータスインジケータが白く2回点滅します。



電源の状態

サウンドバーの電源の状態を示します。

ステータスインジケータの表示	システムの状態
白、青、緑、赤、青、紫、オレンジの遅い点滅(繰り返し)	起動中、セットアップ準備完了 注: 製品の初期セットアップ時のみ発生します。
白の遅い点滅	起動中

Wi-Fiの状態

サウンドバーのWi-Fi接続の状態を示します。

ステータスインジケータの表示	システムの状態
緑の点灯	Wi-Fiネットワークへの接続準備完了
緑の遅い点滅	Wi-Fiネットワークに接続中

BLUETOOTHの状態

機器のBluetooth接続の状態を示します。

ステータスインジケータの表示	システムの状態
青の遅い点滅	機器に接続できます
青の速い点滅	機器に接続中
青の点灯(5秒間)	機器に接続しました

アップデートとエラーの状態

ソフトウェアのアップデート状態とエラーの警告を示します。

ステータスインジケータの表示	システムの状態
白の速い点滅	サウンドバーを調整しています (CustomTune)
白の遅い点滅	サウンドバーをアップデートしています
オレンジの遅い点滅	サウンドバーを出荷時の設定に戻しています
オレンジの速い点滅	Wi-Fi接続が失われました
白とオレンジの速い点滅(繰り返し)	一時的にリクエストが受け付けられません。 後でやり直してください
オレンジの遅い点滅	ソースエラー
赤の速い点滅	エラー Bose カスタマーサービスに連絡してください

AMAZON ALEXAの状態

Amazon Alexaの状態を示します。

ステータスインジケータの表示	システムの状態
オフ	Amazon Alexaはアイドル状態です
水色の点灯	Amazon Alexaがリクエストを待っています
青と水色の速い点滅	Amazon Alexaが考えています
青と水色の遅い点滅	Amazon Alexaが話しています
黄色の点滅	Amazonからの通知またはメッセージ
青で2回点滅し、水色で2回点滅	Amazon Alexaからのアラート(タイマー、アラーム、リマインダー)
緑の速い点滅	着信中
緑の4回点滅	発信中
緑の遅い点滅	通話中 注: 通話が終了すると、ステータスインジケータが次第に消灯します。
赤の3回点滅	エラー

マイクオフインジケーター

マイクオフインジケーター



インジケーターの状態

赤の点灯

システムの状態

マイクがオフです

有線接続機器に切り替える

HDMIケーブルを使用している場合、Wi-Fi接続または*Bluetooth*接続されたソースから有線接続にすばやく簡単に切り替えることができます。

1. ステータスインジケーターが白く2回点滅するまで、再生/一時停止ボタン▶IIを2秒間長押しします。



2. 有線接続機器から音楽を再生します。

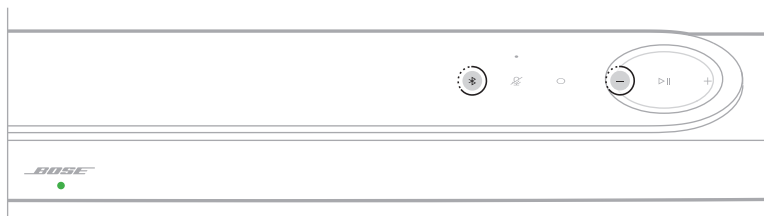
注: 元に戻すには、ステータスインジケーターが白く2回点滅するまで再生/一時停止ボタン▶IIを2秒間長押しするか、有線接続機器で音楽の再生を停止します。その後、Wi-Fi接続または*Bluetooth*接続されたソースから音楽を再生します。

別のWI-FIネットワークに接続する

ネットワーク名やパスワードを変更した場合や、他のネットワークに変更する、または追加する場合は、異なるネットワークに接続します。

1. ステータスインジケーターが白く2回点滅するまで、**Bluetooth** ボタン  と音量ダウンボタン  を5秒間長押しします。

ステータスインジケーターが緑で点灯します。スピーカーを新しいWi-Fiネットワークに接続する準備が完了します。



2. お使いの機器で、Wi-Fi設定を開きます。

3. **Bose LS Ultra Soundbar** を選択します。

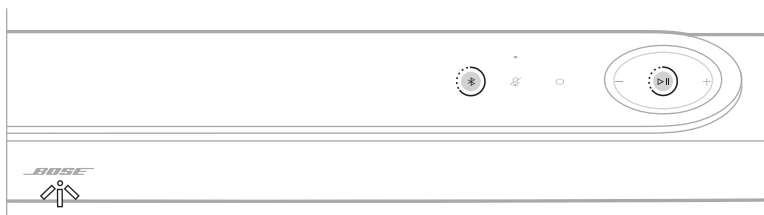
注: Bose アプリでサウンドバーに付けた名前を探してください。サウンドバーに名前を付けていない場合は、デフォルトの名前が表示されます。

4. Bose アプリを開いて、アプリに表示される手順に従います。

注: アプリでセットアップ画面が表示されない場合は、製品リスト画面を開いてサウンドバーを追加します。

WI-FI機能のオン/オフを切り替える

ステータスインジケーターが白く2回点滅するまで、**Bluetooth** ボタン  と再生/一時停止ボタン  を5秒間長押しします。



ROKU TV READY

Bose Lifestyle Ultra サウンドバーは Roku TV Ready 認証を取得しています。サウンドバーを HDMI ケーブルで Roku TV の **HDMI IN (eARC/ARC)** 端子に接続し、画面に表示されるセットアップ手順に従います。完了したら、Roku TV のリモコンでサウンドバーを操作し、画面上の Roku TV 設定メニューを使用してサウンドバーの設定にアクセスします。

注:

- Roku TV Ready をサポートするには、サウンドバーのソフトウェアアップデートが必要となる場合があります。詳細については、Bose カスタマーサービスまでお問い合わせください。次のサイトをご参照ください: support.Bose.com/lu-soundbar
- 一部の地域では、Roku TV Ready に対応していない場合があります。詳しくは、次のサイトをご覧ください: go.roku.com/rocutvready

Bose Lifestyle Collection 製品は、シームレスに統合され、ひとつの魅力的でパーソナルな体験を生み出すように設計されています。

ホームシアターシステムを構築すれば、サラウンドサウンドによる臨場感が得られ、お気に入りの映画やテレビ番組に深く浸って楽しむことができます。Bose Lifestyle Collection ホームシアターシステムを構築するには、**Bose アプリ**を使用します(17 ページを参照)。

特長

- **音質**: 豊かで力強く臨場感あふれるサウンドで、部屋の雰囲気演出し、感動的な体験を生み出すことができます。
- **シンプルさ**: 自宅のインテリアに自然に溶け込むオーディオを簡単に利用できます。
- **柔軟性**: 聴きたいものを聴きたい方法ですぐに再生できる柔軟な操作性を提供します。

対応製品

次の製品を使って、Bose Lifestyle Collection ホームシアターシステムを構築できます。

- Bose Lifestyle Ultra サウンドバー : support.Bose.com/lu-soundbar
- Bose Lifestyle Ultra スピーカー : support.Bose.com/lu-speaker
- Bose Lifestyle Ultra サブウーファー : support.Bose.com/lu-subwoofer

注:

- すべての製品が Bose アプリに登録され、同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている必要があります。
- ホームシアターシステムのメディア再生や音量は、製品の操作ボタン、Bose アプリ、または音楽サービスから操作できます。
- Bose Lifestyle Ultra スピーカーをホームシアターシステムの一部として使用する場合は、LR (左右) ペアを構成するために 2 台のスピーカーが必要です。
- その他の Bose Lifestyle Collection 製品の詳細は、それぞれの製品取扱説明書を参照してください。

シリアル番号と認証マークの位置

この情報はサブウーファーの背面に記載されています。

サウンドバーをアップデートする

Bose アプリでセットアップを完了し、サウンドバーを Wi-Fi ネットワークに接続すると、サウンドバーは自動的にアップデートされます。

アップデートを手動で開始するには、ステータスインジケーターが白く 2 回点滅するまで、アクションボタン  と再生/一時停止ボタン  を 5 秒間長押しします。



アップデートが利用可能な場合、ソフトウェアの更新が開始され、ステータスインジケーターが白でゆっくり点滅します。アップデートが完了すると、サウンドバーは再起動します。

サウンドバーのお手入れについて

サウンドバーの外装は柔らかい布でから拭きしてください。

注: お手入れの間に誤ってサウンドバーの操作ボタンが反応することがあります。

注意:

- サウンドバーの上に液体がこぼれたり、開口部に液体が入り込んだりしないようにしてください。
- アップファイアリングスピーカーやサウンドバーに空気を吹き付けないでください。
- アップファイアリングスピーカーに掃除機をかけないでください。
- アップファイアリングスピーカーやサウンドバーの近くでスプレーを使用しないでください。
- 溶剤、化学薬品、またはアルコール、アンモニア、研磨剤などを含むクリーニング液は使用しないでください。
- 開口部に異物が入り込まないようにしてください。

交換部品とアクセサリー

交換部品とアクセサリーは、Bose製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。

次のサイトをご参照ください: support.Bose.com/lu-soundbar

保証

製品保証の詳細は worldwide.Bose.com/Warranty をご覧ください。

製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイト(worldwide.Bose.com/ProductRegistration)から簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

最初にお試しいただくこと

サウンドバーに問題が生じた場合は、下記の点をご確認ください。

- ・サウンドバーがテレビのHDMI eARC/ARC端子に接続されていることを確認します(15ページを参照)。
- ・サウンドバーが通電している電源コンセントにしっかり接続されていること(16ページを参照)。
- ・すべてのケーブルが確実に接続されていること。

Wi-FiネットワークやBluetoothデバイスへの接続に問題がある場合は、下の表を参照して一般的な解決策を確認してください。

症状	対処方法
サウンドバーをWi-Fiネットワークに接続できない	サウンドバーと機器が同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。 別のWi-Fiネットワークに接続し、Boseアプリでセットアップ画面が表示されない場合は、製品リスト画面を開いてサウンドバーを追加します。 Boseアプリで、正しいWi-Fiネットワーク名を選択して、ネットワークのパスワードを入力します(大文字と小文字を区別して入力してください)。 ネットワークのWi-Fi設定情報を変更した場合は、別のWi-Fiネットワークに接続してください(37ページを参照)。 機器とルーターを再起動します。 機器で開いている他のアプリケーションを終了します。 サウンドバーをリセットします(43ページを参照)。
サウンドバーをBluetooth機器に接続できない	機器のBluetooth機能をオフにしてから、オンにします。Bluetoothリストからサウンドバーを削除します。もう一度接続してみます(30ページを参照)。 サウンドバーのデバイスリストを消去します(31ページを参照)。もう一度接続してみます(30ページを参照)。 別の機器と接続して試してみてください(31ページを参照)。 対応しているBluetooth機器を使用していることを確認します。 次のサイトをご参照ください: support.Bose.com/lu-soundbar-bt

その他の対処方法

問題が解決しない場合は、Boseアプリのトラブルシューティング機能、または次のサイトにある記事、ビデオ、その他のリソースをご利用ください: support.Bose.com/lu-soundbar-og

それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/contact

サウンドバーをリセットする

サウンドバーが反応しない場合は、リセットすることができます。

注: サウンドバーをリセットすると、製品のコントロールがリセットされます。機器の設定は消去されません。

サウンドバーを電源コンセントから抜き、**30秒**待ってから、再びコンセントに差し込みます(16ページを参照)。

サウンドバーの電源がオンになり、ステータスインジケーターが白くゆっくり点滅した後、消灯します。リセットが完了します。

サウンドバーを工場出荷時の設定に戻す

工場出荷時の設定に戻すと、サウンドバーのソース、オーディオ、ネットワーク、CustomTuneサウンド調整の設定がすべて消去され、サウンドバーが初期設定に戻ります。

注: サウンドバーを工場出荷時の設定に戻すと、ワイヤレスで接続されているBose Lifestyle Collection製品は接続解除されます。

1. Boseアプリで、Boseアカウントからサウンドバーを削除します。
2. ステータスインジケーターが白く2回点滅するまで、再生/一時停止ボタン▶||と音量ダウンボタン-を10秒間長押しします。

注: ステータスインジケーターがまず白く点灯した後、オレンジでゆっくり点滅します。



出荷時設定への復元が完了します。サウンドバーが再起動し、接続準備が完了します。

3. Boseアプリを使用してサウンドバーをセットアップします(17ページを参照)。

